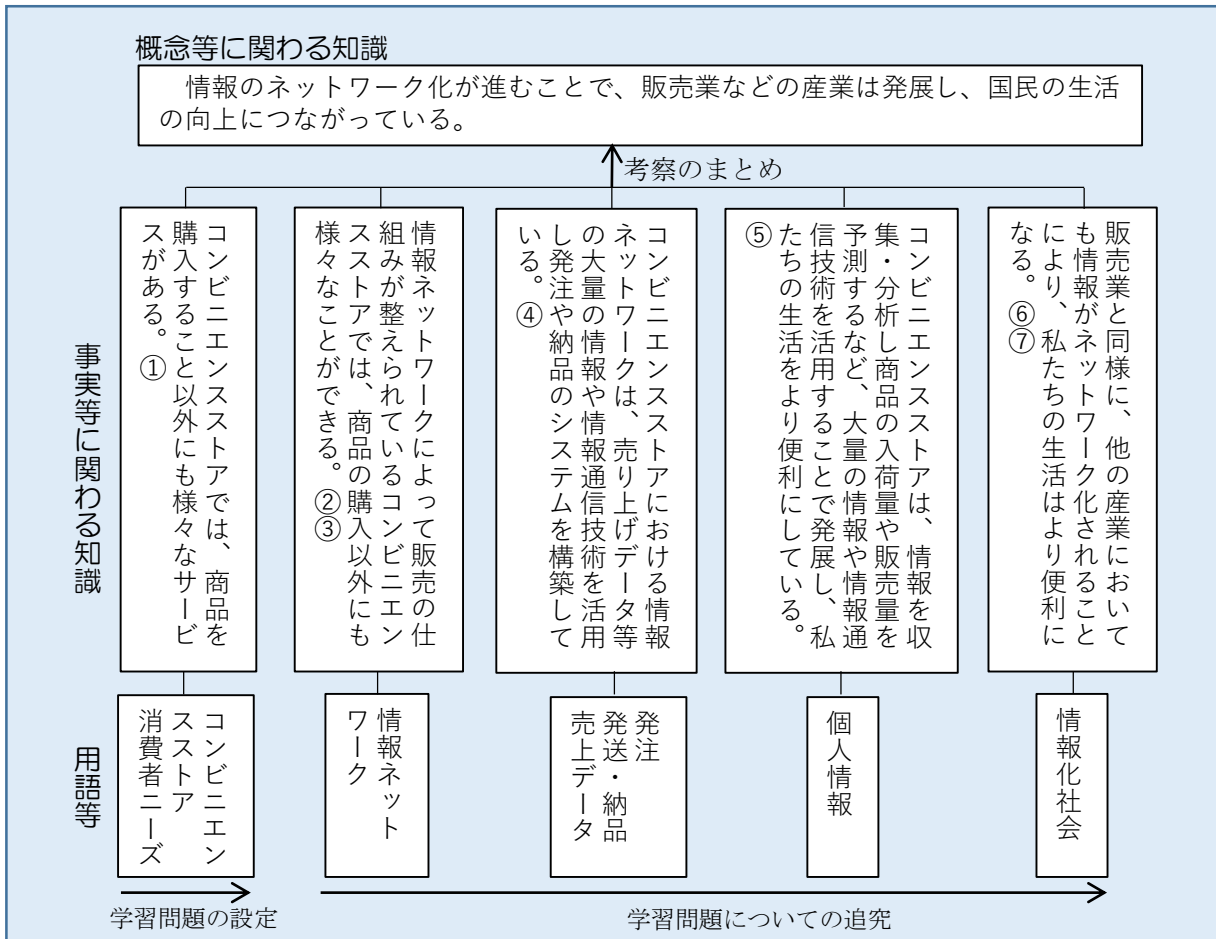
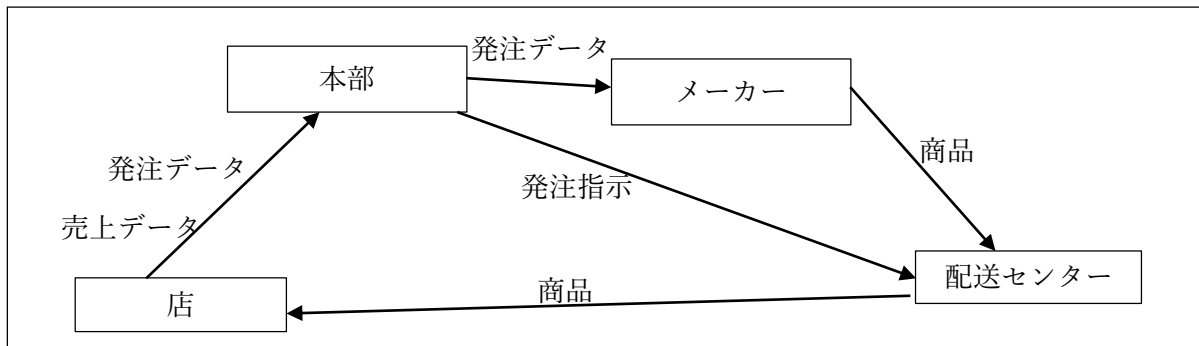


【単元の知識を整理した図】

※ 丸囲み内の番号は指導計画の第〇時を表す。



【前時までに児童が作成する図のイメージ】



【本時の板書例】

Q (本時の学習問題)

情報がネットワーク化されたコンビニエンスストアでは、お店やお客にとってどのようなよさがあるのだろうか。

(お店側)

時間を短縮できる。
売切れを少なくできる。
お客にあった発注ができる。
接客の時間が増える。
値段の付け替えをしなくてよい。

(お客側)

会計の時間を短縮できる。
ほしい商品がそろえる。
おつりの間違いがなくなる。
ATMが使える。
チケットが買える。

(気を付けるべき点)

- 最終決定は人がする。
- 個人情報の保護。

A (本時のまとめ)

コンビニエンスストアでは、情報ネットワークの活用によって、時間短縮ができる、商品の購入の管理がしやすくなる、欲しい商品が揃うなど、お店側にもお客側にもよいところがたくさんあり、私たちの生活が便利になっている。